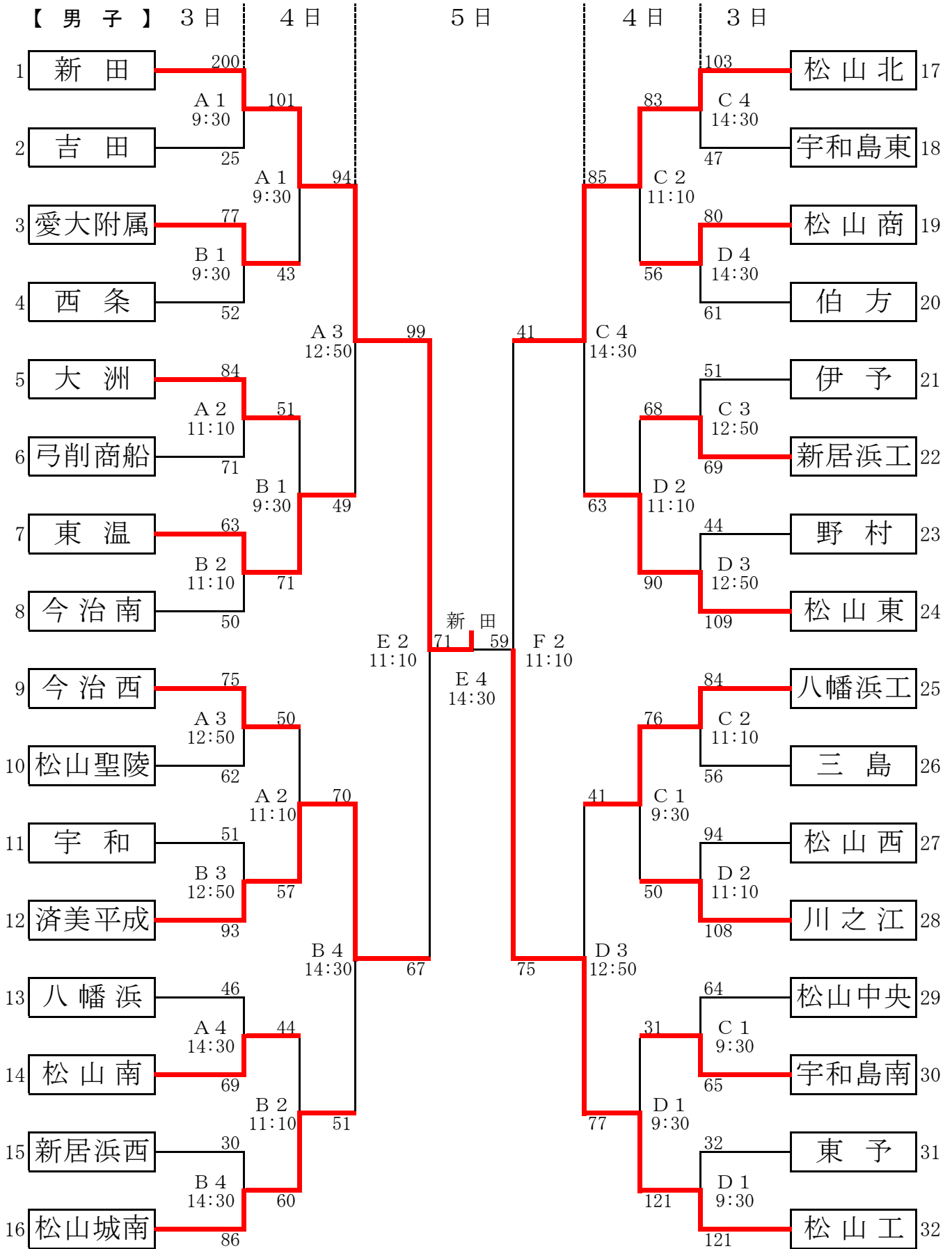


平成29年度 愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技



試合会場 松山南高校……A/B 松山工業高校……C/D 伊予市民体育館……E/F

平成29年度 愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 [男子]結果

期日：平成29年6月3日(土)・4日(日)・5日(月)

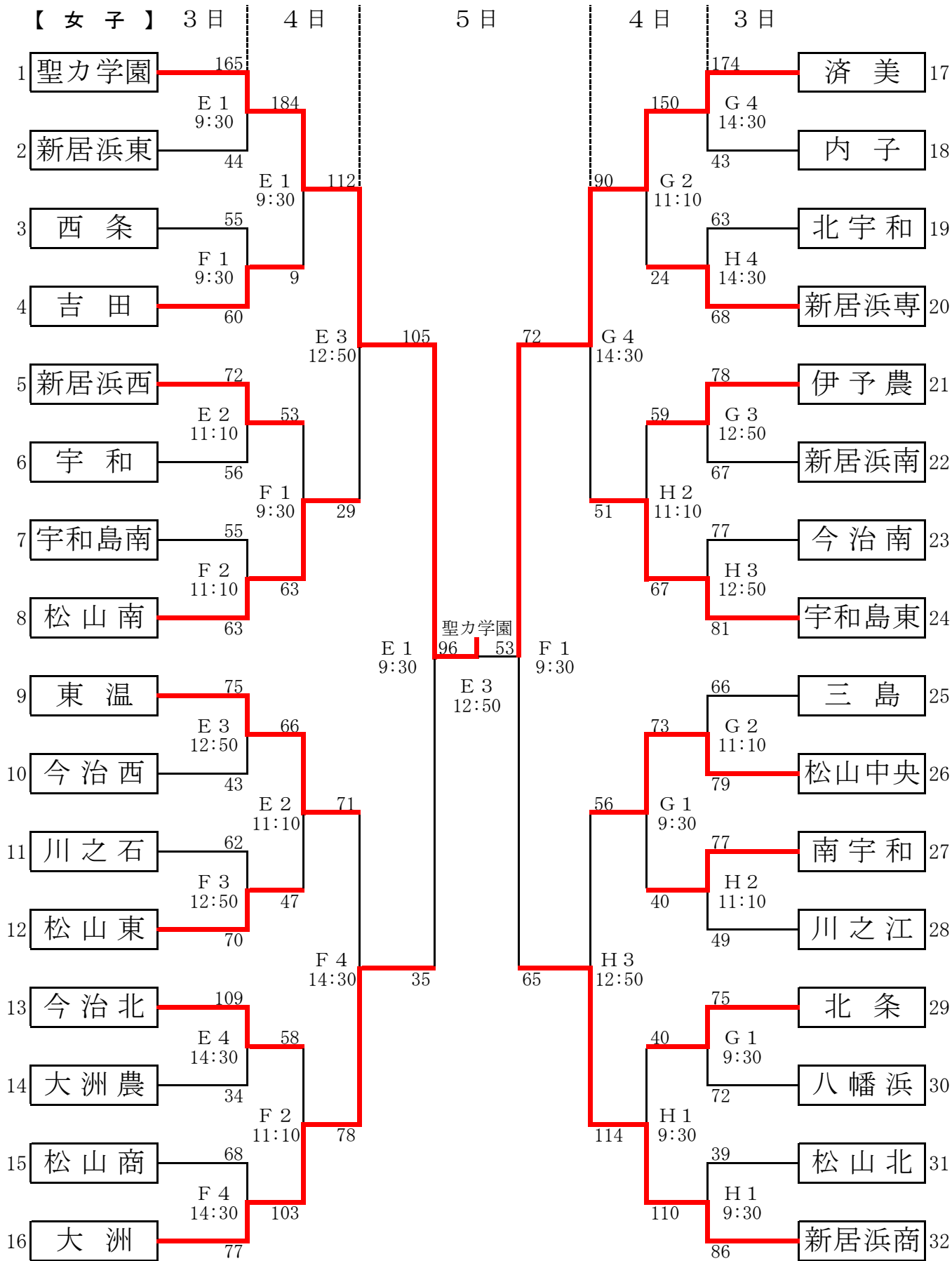
会場：松山南高校(A/B)・松山工業高校(C/D)・伊予市民体育館(E/F)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	新田 高校	200	62 48 38 52	— — — —	0 10 13 2	25	吉田 高校	1回戦	B1	愛大附属 高校	77	24 17 17 19	— — — —	13 10 16 13	52	西条 高校
A2	大洲 高校	84	33 13 13 25	— — — —	16 15 20 20	71	弓削商船 高校	1回戦	B2	東温 高校	63	13 25 6 19	— — — —	14 12 16 8	50	今治南 高校
A3	今治西 高校	75	27 14 19 15	— — — —	16 20 18 8	62	松山聖陵 高校	1回戦	B3	宇和 高校	51	12 8 18 13	— — — —	31 18 21 23	93	済美平成 中等教育
A4	八幡浜 高校	46	8 7 12 19	— — — —	19 15 22 13	69	松山南 高校	1回戦	B4	新居浜西 高校	30	6 0 3 21	— — — —	26 25 18 17	86	松山城南 高校
C1	松山中央 高校	64	15 16 24 9	— — — —	21 6 20 18	65	宇和島南 中等教育	1回戦	D1	東予 高校	32	10 2 8 12	— — — —	32 30 32 27	121	松山工 高校
C2	八幡浜工 高校	84	23 24 13 24	— — — —	17 3 18 18	56	三島 高校	1回戦	D2	松山西 中等教育	94	28 14 29 23	— — — —	19 32 22 35	108	川之江 高校
C3	伊予 高校	51	7 12 17 15	— — — —	11 17 22 19	69	新居浜工 高校	1回戦	D3	野村 高校	44	6 13 9 16	— — — —	32 20 33 24	109	松山東 高校
C4	松山北 高校	103	35 18 24 26	— — — —	16 8 10 13	47	宇和島東 高校	1回戦	D4	松山商 高校	80	16 23 19 22	— — — —	19 15 17 10	61	伯方 高校

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	新田 高校	101	21 29 26 25	— — — —	10 8 11 14	43	愛大附属 高校	2回戦	B1	大洲 高校	51	9 8 19 15	— — — —	13 18 24 16	71	東温 高校
A2	今治西 高校	50	12 13 9 16	— — — —	16 16 13 12	57	済美平成 高校	2回戦	B2	松山南 高校	44	4 6 16 18	— — — —	16 25 10 9	60	松山城南 高校
C1	八幡浜工 高校	76	23 10 23 20	— — — —	23 12 6 9	50	川之江 高校	2回戦	D1	宇和島南 高校	31	4 10 9 8	— — — —	31 29 27 34	121	松山工 高校
C2	松山北 高校	83	30 18 16 19	— — — —	14 15 9 18	56	松山商 高校	2回戦	D2	新居浜工 高校	68	13 10 19 26	— — — —	21 32 21 16	90	松山東 高校
A3	新田 高校	94	17 23 35 19	— — — —	13 17 10 9	49	東温 高校	3回戦	D3	八幡浜工 高校	41	8 12 9 12	— — — —	17 21 23 16	77	松山工 高校
B4	済美平成 高校	70	26 11 15 18	— — — —	7 13 24 7	51	松山城南 高校	3回戦	C4	松山北 高校	85	17 28 22 18	— — — —	13 22 15 13	63	松山東 高校
E2	新田 高校	99	23 26 27 23	— — — —	9 11 15 32	67	済美平成 高校	準決勝	F2	松山北 高校	41	19 6 13 3	— — — —	21 12 26 16	75	松山工 高校
E4	新田 高校	71	20 14 21 16	— — — —	13 14 15 17	59	松山工 高校	決勝								

- ・ 新田高校、2年ぶり44回目の優勝。「はばたけ世界へ 南東北総体2017」に出場。
- ・ 新田高校・松山工業高校・済美平成高校・松山北高校が、6月16日(金)～18日(日)に香川県で開催される四国大会に出場。

平成29年度 愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技



試合会場 伊予市民体育館……E/F 伊予高校……G/H

平成29年度 愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 [女子]結果

期日：平成29年6月3日(土)・4日(日)・5日(月)

会場：伊予市民体育館(E/F)・伊予高校(G/H)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
E1	聖力学園 高校	165	45 33 44 43	— — — —	3 18 10 13	44	新居浜東 高校	1回戦	F1	西条 高校	55	22 11 14 8	— — — —	18 13 15 14	60	吉田 高校
E2	新居浜西 高校	72	25 20 18 9	— — — —	15 8 22 11	56	宇和 高校	1回戦	F2	宇和島南 中等教育	55	20 16 10 9	— — — —	23 14 15 11	63	松山南 高校
E3	東温 高校	75	18 16 22 19	— — — —	11 11 13 8	43	今治西 高校	1回戦	F3	川之石 高校	62	20 19 6 17	— — — —	24 16 11 19	70	松山東 高校
E4	今治北 高校	109	37 26 14 32	— — — —	11 7 12 4	34	大洲農 高校	1回戦	F4	松山商 高校	68	22 12 22 12	— — — —	21 21 14 21	77	大洲 高校
G1	北条 高校	75	19 14 21 21	— — — —	21 13 17 21	72	八幡浜 高校	1回戦	H1	松山北 高校	39	15 10 10 4	— — — —	25 23 21 17	86	新居浜商 高校
G2	三島 高校	66	17 17 16 16	— — — —	21 22 22 14	79	松山中央 高校	1回戦	H2	南宇和 高校	77	23 15 15 24	— — — —	14 10 14 11	49	川之江 高校
G3	伊予農 高校	78	19 17 22 20	— — — —	10 20 22 15	67	新居浜南 高校	1回戦	H3	今治南 高校	77	18 19 19 21	— — — —	26 15 21 19	81	宇和島東 高校
G4	済美 高校	174	51 41 49 33	— — — —	9 10 5 19	43	内子 高校	1回戦	H4	北宇和 高校	63	9 9 17 28	— — — —	18 14 22 14	68	新居浜専 高専

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
E1	聖カトリック学園 高校	184	56 53 38 37	— — — —	2 3 2 2	9	吉田 高校	2回戦	F1	新居浜西 高校	53	9 6 16 22	— — — —	21 4 15 23	63	松山南 高校
E2	東温 高校	66	9 13 27 17	— — — —	12 9 8 18	47	松山東 高校	2回戦	F2	今治北 高校	58	7 11 17 23	— — — —	37 25 15 26	103	大洲 高校
G1	松山中央 高校	73	21 19 20 13	— — — —	11 4 16 9	40	南宇和 高校	2回戦	H1	北条 高校	40	11 10 5 14	— — — —	29 29 27 25	110	新居浜商 高校
G2	済美 高校	150	47 31 34 38	— — — —	3 11 4 6	24	新居浜専 高校	2回戦	H2	伊予農 高校	59	11 14 21 13	— — — —	18 21 12 16	67	宇和島東 高校
E3	聖カトリック学園 高校	112	33 32 31 16	— — — —	3 4 9 13	29	松山南 高校	3回戦	H3	松山中央 高校	56	10 22 8 16	— — — —	37 32 28 17	114	新居浜商 高校
F4	東温 高校	71	19 26 11 15	— — — —	24 11 24 19	78	大洲 高校	3回戦	G4	済美 高校	90	27 25 23 15	— — — —	7 12 15 17	51	宇和島東 高校
E1	聖カトリック学園 高校	105	25 25 31 24	— — — —	13 9 4 9	35	大洲 高校	準決勝	F1	済美 高校	72	19 14 18 21	— — — —	25 8 23 9	65	新居浜商 高校
E3	聖カトリック学園 高校	96	22 30 21 23	— — — —	16 14 7 16	53	済美 高校	決勝								

- ・ 聖カトリック学園高校、16年連続23度目の優勝。「はばたけ世界へ 南東北総体2017」に出場。
- ・ 聖カトリック学園高校・済美高校・大洲高校・新居浜商業高校が、6月16日(金)～18日(日)に香川県で開催される四国大会に出場。

大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Eコート

試合区分: No. 29 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 川村 貴昭

開始時間: 09:30

副審: 金谷 純代

終了時間: 11:00

聖カタリナ学園 (中予)	○ 105	25	—	13	● 35	大洲 (南予)
		25	—	9		
		31	—	4		
		24	—	9		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	13	3	2	0	0
5		西山 奈那	9	1	3	0	0
6	*	小谷 果蓮	7	0	3	1	2
7		香川ほのか	4	0	2	0	1
8		谷岡 安純	2	0	1	0	0
9	*	梅木 千夏	25	1	11	0	1
10		富永 紗代	9	0	4	1	2
11		鈴置 彩夏	4	0	2	0	3
12		徳原さくら	0	0	0	0	0
13		山地 一穂	2	0	1	0	0
14		森下 遥奈	—	—	—	—	—
15	*	小柳 亜結	14	0	7	0	1
16		渡邊 帆南	—	—	—	—	—
17	*	池松 美波	8	0	4	0	3
18		森 美月	8	2	1	0	0
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	105	7	41	2	13

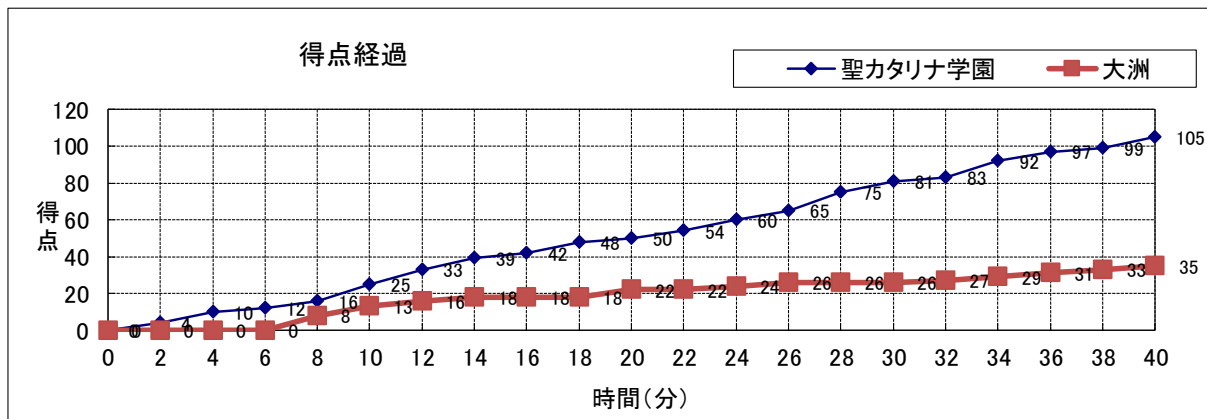
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	清水 妃奈	3	1	0	0	3
5	*	山崎 紘佳	4	0	2	0	1
6	*	黒田 夏希	9	2	1	1	1
7	*	城本 優佳	3	0	1	1	1
8	*	福泉千早斗	0	0	0	0	0
9		石脇ほたる	2	0	1	0	0
10		森岡 芽生	0	0	0	0	1
11		木網 優	0	0	0	0	0
12		松徳 美穂	1	0	0	1	0
13		白尾 愛実	0	0	0	0	0
14		毛利 菜月	0	0	0	0	0
15		森岡佳菜恵	2	0	1	0	0
16		河野真菜佳	11	0	4	3	1
17		原田 愛結	0	0	0	0	0
18		宇田 莉子	0	0	0	0	0
HC		濱田 直義 / TEAM					—
		合計	35	3	10	6	8

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、聖カタリナ学園はハーフコートのマンツーマン、大洲はゾーンディフェンスでスタート。大洲は持ち味のインサイドにボールを集めようとする思うようにプレーさせてもらえない。聖カタリナ学園は厳しいディフェンスから#4、#9、#15などが着実に加点する。中盤過ぎから大洲がディフェンスリバウンドをしっかりと拾い、#6の3Pなどで食い下がるも、聖カタリナ学園が25-13とリードして終了。
第2ピリオド、聖カタリナ学園の堅い守りからの速攻が続き、さらに得点を伸ばす。聖カタリナ学園が着々と加点する中、大洲はインサイドを狙い突破口を見出そうとするが堅い守りに阻まれ、前半50-22で終了。
第3ピリオド、立ち上がり、大洲はバスマスが続き、聖カタリナ学園は確実に得点につなげていく。聖カタリナ学園の堅い守り、リバウンドからの速攻は止まらず7分には69-26となる。聖カタリナ学園はディフェンスをオールコートに広げテンポを上げていく。対する大洲はミスが続き得点を許してしまう。81-26で終了。
第4ピリオド、大洲は3Pから活路を見出そうとするもののリバウンドを拾われ速攻から得点される。大洲は終始積極的に攻め、リバウンドに向かうが、聖カタリナ学園の堅い守りは崩れない。105-35で聖カタリナ学園が決勝へ駒を進めた。

担当者: 福澤 純治(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Fコート

試合区分: No. 30 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 達川 友希

開始時間: 09:30

副審: 高橋 瑞紀

終了時間: 11:00

<p>済美</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>72</p>	<p>19 — 25</p> <p>14 — 8</p> <p>18 — 23</p> <p>21 — 9</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>65</p>	<p>新居浜商業</p> <p>(東予)</p>
------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	---------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石村萌々花	17	1	7	0	3
5		松本みづき	-	-	-	-	-
6	*	能田 采奈	11	1	3	2	1
7		岸 千尋	10	1	3	1	4
8		澤田 侑奈	-	-	-	-	-
9		川原 七星	-	-	-	-	-
10		山本三菜美	5	1	1	0	0
11	*	濱田 梨奈	11	0	2	7	3
12	*	濱田 玲奈	14	1	4	3	4
13	*	中川さくら	4	0	2	0	1
14		中村 結路	-	-	-	-	-
15		三原 愛莉	-	-	-	-	-
16		上野 歩生	-	-	-	-	-
17		田中 莉央	-	-	-	-	-
18		水元こなつ	-	-	-	-	-
HC		中川香一郎 / TEAM					-
		合計	72	5	22	13	16

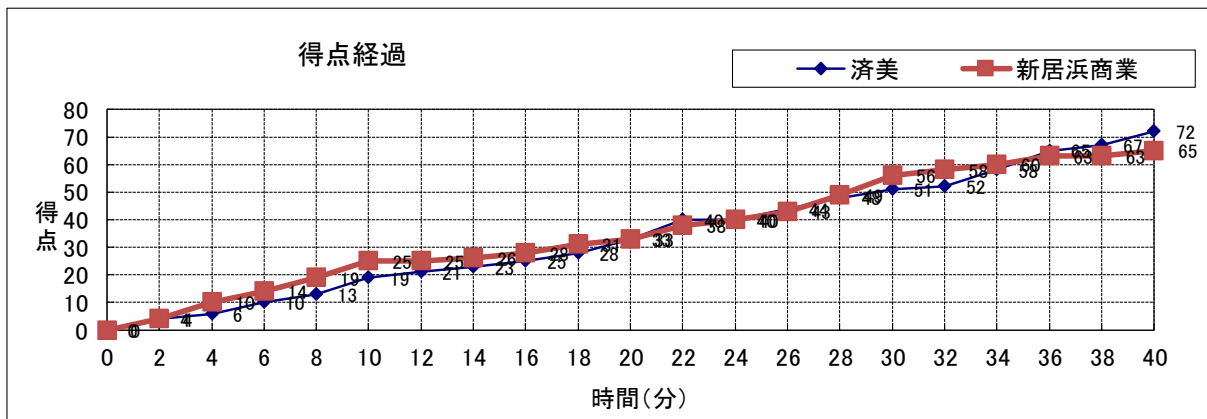
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	田村 滴	13	0	5	3	4
5		村上 七海	3	0	1	1	3
6	*	沼口 愛菜	21	3	6	0	4
7		黒川 結香	-	-	-	-	-
8		藤本 もも	-	-	-	-	-
9		藤田 美咲	-	-	-	-	-
10		越智友依菜	-	-	-	-	-
11	*	直野 歩	6	0	3	0	1
12		高橋 愛実	-	-	-	-	-
13	*	田窪なつみ	0	0	0	0	5
14		松崎 菜波	-	-	-	-	-
15	*	山中 美来	22	2	7	2	2
16		石川 莉子	-	-	-	-	-
HC		窪田 夕子 / TEAM					-
		合計	65	5	22	6	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、済美高校、新居浜商業高校両チームマンツーマンディフェンスでスタート。済美は#4、#12を中心に攻撃する。新居浜商業は激しいディフェンスから#4、#6を中心に得点を重ね19-25で新居浜商業6点リードで第1ピリオド終了。
 第2ピリオド、両チーム気持ちのこもった粘り強いディフェンスを展開し、お互いに得点を伸ばせない時間帯が続く。新居浜商業は速いパス回しから果敢に攻撃を仕掛けるがシュートを決めきることができない。終盤、済美は激しいヘルプディフェンスから#7の連続得点で流れを引き戻し、33-33で第2ピリオド終了。
 第3ピリオド、済美は#6のドライブイン、#13のシュートを中心に得点をあげていく。対する新居浜商業はボールへのプレッシャーを強め、#15の1対1、#4のドライブインで得点を重ねていく。51-56で新居浜商業5点リードで最終ピリオドへ。
 第4ピリオド、粘る済美は新居浜商業の激しいディフェンスに対して臆することなく攻め続け、#4、#12のドライブインからの連続得点で残り5分で同点に追いつく。対する新居浜商業はタイムアウトを請求し、持ち味の速いパス回しからシュートを試みるもシュートを決めきることができない。最後まで、集中力を切らさず、戦い抜いた済美が粘る新居浜商業を振り切り、72-65で決勝戦へ駒を進めた。負けはしたが、仲間を信じて最後まで戦い抜いた新居浜商業の健闘も讃えたい。

担当者: 松浦 正(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Eコート

試合区分: No. 29 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 上田 孝之

開始時間: 11:10

副審: 菊池 哲也

終了時間: 12:40

新田 (中予)	○ 99	23	—	9	● 67	済美平成 (中予)
		26	—	11		
		27	—	15		
		23	—	32		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	7	1	2	0	0
5	*	渡部 蒼	14	0	6	2	1
6	*	平 将輝	19	2	6	1	2
7	*	岡田 知紘	7	0	3	1	1
8		高野 翔馬	2	0	1	0	3
9		春園 秀人	6	0	3	0	1
10		丹下 希	0	0	0	0	2
11	*	松本 直之	8	0	4	0	0
12		岡田 有夢	4	0	1	2	2
13		平岡 遥斗	9	1	3	0	0
14		中矢 夏樹	2	0	1	0	2
15		村上 翔	8	0	4	0	2
16		塩田龍之介	5	1	1	0	1
17		大原 海	2	0	1	0	1
18		今井新ノ将	6	0	3	0	1
HC		玉井 剛 / TEAM					—
		合計	99	5	39	6	19

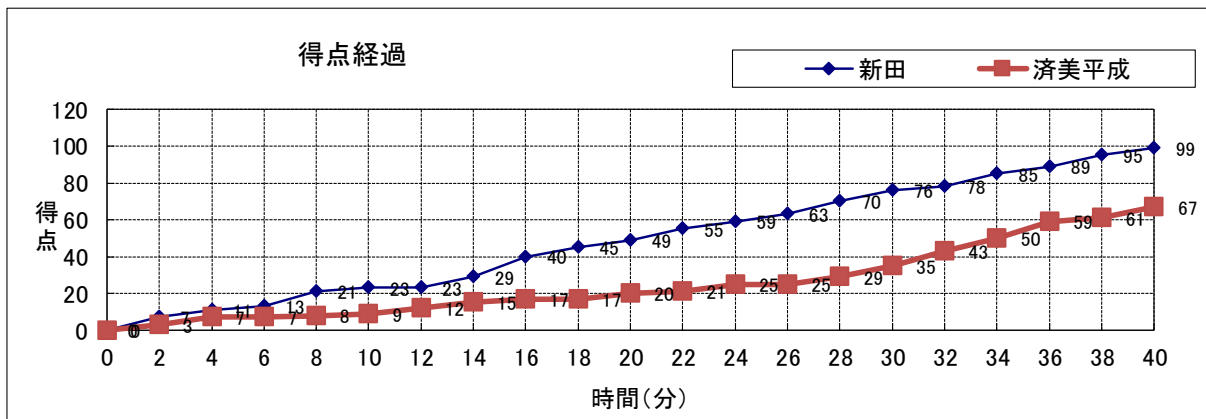
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	川元 滉也	10	0	5	0	3
5	*	神野 竜基	6	2	0	0	0
6	*	竹田 純基	10	0	5	0	1
7		芝 健人	—	—	—	—	—
8	*	坪田 啓良	4	0	1	2	0
9	*	戸田 恭介	29	3	7	6	3
10		高橋 遼平	0	0	0	0	0
11		野田 唯斗	8	0	4	0	1
HC		小笠原 淳 / TEAM					—
		合計	67	5	22	8	8

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。高さで優る新田は序盤からリバウンドを制し、着実に得点を重ねていく。対する済美平成は#9の1対1を中心にオフェンスを組み立てるが、新田のディフェンスの前にミスを重ね、思うように攻めきることができない。新田#10のミドルシュートやファーストブレイクでさらに得点を重ね、23-9と新田リードで第1ピリオド終了。
 第2ピリオド、済美平成は#9の3Pや1対1、#4のミドルシュートなどで点差を縮めようとする。対する新田は#9にフェイスガードでディフェンスし、済美平成の得点源を止め、ディフェンスからリズムを作る。新田はオフェンスのペースを上げ速い展開や多彩なパスワークでディフェンスを翻弄し、得点を重ねていく。その後も新田ペースでゲームが進み、49-20で第2ピリオド終了。
 第3ピリオド、済美平成はオールコートプレスからゾーンディフェンスで流れを変えようとする。新田はゾーンに対しても落ち着いて対処し、速攻やミドルシュートで着実に得点を重ね、76-35とリードをさらに広げ、第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、新田はメンバー交代をしながらも、主導権を握る。済美平成はマンツーマンとゾーンを使い分けながらディフェンスを頑張り、#9を起点に#4のシュートなどで粘りを見せる。しかし、大量リードの新田は落ち着いてゲームをコントロールし、99-67で新田が決勝に駒を進めた。

担当者: 岡田 健佑(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Fコート

試合区分: No. 30 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 二宮 光司

開始時間: 11:10

副審: 池田 隼人

終了時間: 12:40

<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>75</p>	<p>21 — 19</p> <p>12 — 6</p> <p>26 — 13</p> <p>16 — 3</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>41</p>	<p>松山北</p> <p>(中予)</p>
--------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	-------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	0	0	0	0	0
5	*	青木龍之介	13	0	4	5	3
6		正岡 広暉	0	0	0	0	0
7		永井 香音	3	0	1	1	0
8		石丸 令阿	0	0	0	0	0
9		千種 大貴	0	0	0	0	0
10		菊池 雄太	10	1	3	1	2
11	*	曾我部鈴汰	7	1	2	0	2
12	*	仙波 洋人	11	1	3	2	2
13		池内 亮太	4	0	2	0	1
14	*	高橋 聖太	12	4	0	0	3
15	*	藤岡 修也	13	0	4	5	2
16		石川駿之介	0	0	0	0	0
17		宮岡 凌	2	0	1	0	0
18		岡崎 蓮	0	0	0	0	0
HC		宮崎 智之 / TEAM					-
		合計	75	7	20	14	15

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	茂松 泰由	8	0	4	0	1
5	*	滝野 誠人	0	0	0	0	0
6		山下 嵐士	4	0	2	0	4
7	*	久保田晃士	8	1	1	3	2
8	*	天野 克樹	0	0	0	0	5
9		佐々木優也	0	0	0	0	1
10	*	光宗 宏記	12	3	0	3	4
11		高橋 歩陸	9	0	3	3	3
12		乃万 隼也	-	-	-	-	-
13		松本 琉希	-	-	-	-	-
14		松浦 統士	-	-	-	-	-
15		竹田 有輝	-	-	-	-	-
16		松本 貴仁	-	-	-	-	-
17		藤井 絢也	-	-	-	-	-
18		巨島 拓暉	-	-	-	-	-
HC		竹宮 和輝 / TEAM					-
		合計	41	4	10	9	20

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、松山北はハーフコートマンツーマンディフェンス、松山工業はオールコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、松山工業は#5、#15のドライブインが決まりリードを奪う。松山北はパスを回してチャンスをつくりシュートを狙うが、松山工業のディフェンスを崩し切れず思うように得点できない。終盤、松山北は#10、#7が連続で3Pシュートを決め2点差として第1ピリオド終了。

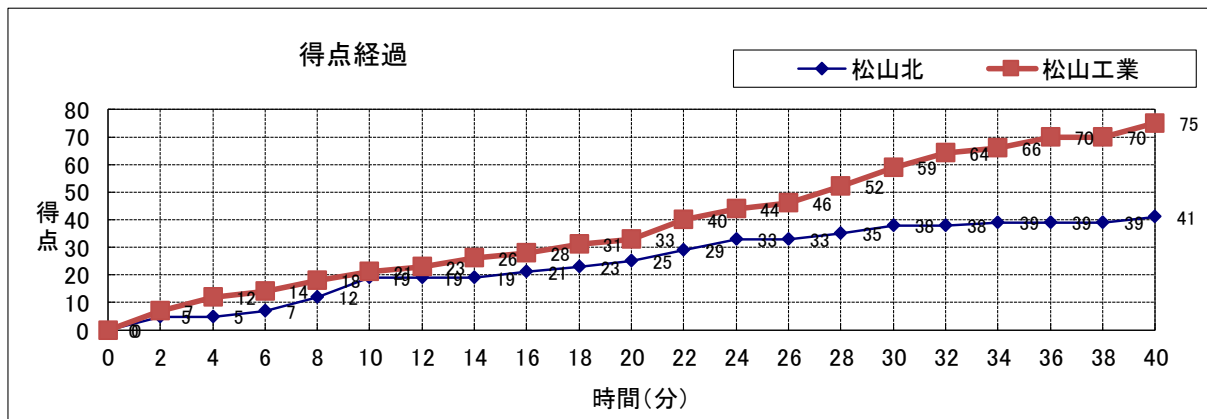
第2ピリオド、序盤から互いに粘り強いディフェンスで得点を許さない。しかし、松山工業は#5のインサイドプレイや、#14の3Pが要所でいきなり、徐々にリードが広がる。25-33で第2ピリオド終了。

第3ピリオド、互いに積極的にシュートを打つ展開となる。松山工業は、#11のドライブインや#15のミドルシュートを決めリードする。松山北も#4のインサイドを起点に攻め、#11がリング下シュートを決めるなど食い下がる。終盤、松山北はゾーンディフェンスに変更するが、松山工業はアウトサイドのシュートをリズムよく決めリードを広げる。38-59で終了。

第4ピリオド、松山北はアウトサイドからのシュートを狙うが、松山工業のディフェンスもよく対応しペースを渡さない。徐々に、松山工業のリードが広がり41-75で松山工業が勝利した。両チームの健闘を讃えたい。

担当者: 岡本 繁幸(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Eコート

試合区分: No. 31 女子 決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 阿部 陽子

開始時間: 12:30

第1副審: 薦田侑二郎

終了時間: 14:00

第2副審: 池松 和久

<p>聖カタリナ学園</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>96</p>	<p>22 — 16</p> <p>30 — 14</p> <p>21 — 7</p> <p>23 — 16</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>53</p>	<p>済美</p> <p>(中予)</p>
----------------------------	--------------------	---	--------------------	-----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	20	3	5	1	1
5		西山 奈那	2	0	1	0	1
6	*	小谷 果蓮	11	0	3	5	1
7		香川ほのか	4	0	2	0	0
8		谷岡 安純	—	—	—	—	—
9	*	梅木 千夏	15	0	7	1	2
10		富永 紗代	18	0	7	4	1
11		鈴置 彩夏	6	1	1	1	1
12		徳原さくら	0	0	0	0	0
13		山地 一穂	2	0	1	0	2
14		森下 遥奈	—	—	—	—	—
15	*	小柳 亜結	11	0	5	1	4
16		渡邊 帆南	—	—	—	—	—
17	*	池松 美波	7	1	2	0	1
18		森 美月	0	0	0	0	0
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	96	5	34	13	14

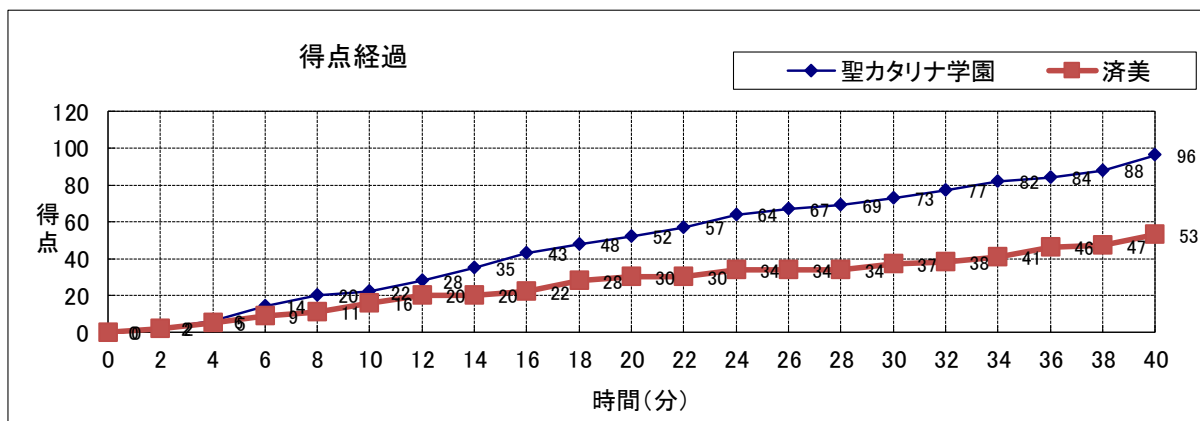
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石村萌々花	12	0	5	2	1
5		松本みづき	—	—	—	—	—
6	*	能田 采奈	13	1	5	0	5
7		岸 千尋	5	0	2	1	0
8		澤田 侑奈	0	0	0	0	0
9		川原 七星	4	1	0	1	1
10		山本三菜美	5	1	1	0	5
11	*	濱田 梨奈	7	0	3	1	2
12		濱田 玲奈	7	1	2	0	1
13	*	中川さくら	0	0	0	0	2
14		中村 結路	—	—	—	—	—
15		三原 愛莉	—	—	—	—	—
16		上野 歩生	—	—	—	—	—
17		田中 莉央	—	—	—	—	—
18		水元こなつ	—	—	—	—	—
HC		中川香一郎 / TEAM					—
		合計	53	4	18	5	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、聖カタリナ学園、済美高校両チームマンツーマンディフェンスでスタート。両者厳しいディフェンスで得点が動かない。その後、聖カタリナ学園は#9のドライブ、アシストで済美に点数を重ねる。済美は#11#12が果敢に攻め引き離されまいとするが、22-16と聖カタリナ学園リードで終了。
第2ピリオド、聖カタリナ学園は#9のドライブシュート、#10がバスケットカウントを確実にものにし、済美を引き離す。一方、済美は#6#11のガッツのあるプレーでチームを勢いづけるが、ファールが続き、たまたまタイムアウト。その後も聖カタリナ学園の猛攻を止めることができず、52-30で前半終了。
第3ピリオド、聖カタリナ学園は開始早々#4の3Pが決まる。その後も#9を中心としたプレーで流れを渡さない。済美はシュートまでいくが、得点になかなか結び付かない。さらに残り3分#6が5ファールで退場。より苦しい状況を強いられる。73-37で最終ピリオドへ。
第4ピリオド、聖カタリナ学園は途中交代した#5がドリブルシュートを決め、#10もそれに続きリードを譲らない。一方、済美は#7が果敢に攻めるもシュートを決めることができない。準決勝で新居浜商業に競り勝った済美も死力を尽くしたが、聖カタリナ学園が王者の貴録を見せつけ、96-53で試合終了。16年連続、23回目の優勝を果たし、「東北総体2017」への出場権を獲得した。

担当者: 星加 奈緒 (愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成29年度
愛媛県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

開催場所: 伊予市民体育館 Eコート

試合区分: No. 31 男子 決勝

期 日: 2017(H29)年6月5日(月)

主審: 相原 伸康

開始時間: 14:30

第1副審: 堀内 純

終了時間: 16:00

第2副審: 中井 将基

<p>新田</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>71</p>	<p>20 - 13</p> <p>14 - 14</p> <p>21 - 15</p> <p>16 - 17</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>59</p>	<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>
------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	7	0	2	3	1
5	*	蒼 蒼	21	1	7	4	2
6	*	平 将輝	11	0	4	3	1
7	*	岡田 知紘	16	3	2	3	1
8		高野 翔馬	1	0	0	1	0
9		春園 秀人	—	—	—	—	—
10		丹下 希	2	0	1	0	1
11	*	松本 直之	13	0	6	1	1
12		岡田 有夢	—	—	—	—	—
13		平岡 遥斗	—	—	—	—	—
14		中矢 夏樹	—	—	—	—	—
15		村上 翔	—	—	—	—	—
16		塩田龍之介	—	—	—	—	—
17		大原 海	—	—	—	—	—
18		今井新ノ将	—	—	—	—	—
HC		玉井 剛 / TEAM	—	—	—	—	—
		合計	71	4	22	15	7

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	—	—	—	—	—
5	*	青木龍之介	6	0	3	0	4
6		正岡 広暉	—	—	—	—	—
7		永井 香音	—	—	—	—	—
8		石丸 令阿	—	—	—	—	—
9		千種 大貴	—	—	—	—	—
10		菊池 雄太	16	4	2	0	1
11	*	曾我部鈴汰	2	0	1	0	2
12	*	仙波 洋人	22	4	5	0	5
13		池内 亮太	0	0	0	0	0
14	*	高橋 聖太	5	1	1	0	4
15	*	藤岡 修也	8	0	4	0	3
16		石川駿之介	—	—	—	—	—
17		宮岡 凌	—	—	—	—	—
18		岡崎 蓮	—	—	—	—	—
HC		宮崎 智之 / TEAM	—	—	—	—	—
		合計	59	9	16	0	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

えひめ国体に向けて強化されてきた選手たちがぶつかり合う高校総体の決勝戦は、5年連続で同カードとなり、熱い闘いが予想される。
第1ピリオド、新田#6のリバウンドシュートで始まる。新田はハーフコートマンツーマンDF、松山工業はゾーンプレスからマンツーマンでスタート。開始3分、新田はリズムよく得点し10-0となったところで松山工業タイムアウト。その後はDFとリバウンドで粘りを見せ立て直したが、20-13新田リードで終了。
第2ピリオド、一進一退の攻防が続くが、少しずつ新田が点差を広げていく。残り5分新田#6がベンチに下がったところから松山工業の追い上げが始まる。粘り強く激しいDFで新田が攻めあぐむ中、#5のブレイクなどで得点し、残り1分半には8点差まで追いつく。#12の3Pも決まり、34-27で前半を折り返す。
第3ピリオド、新田は#6、#11のインサイド陣が得点し、松山工業は#14、#10のアウトサイド陣が得点する。新田#7が3Pを決め、再び10点差となる。松山工業はタイムアウトで立て直しを図ろうとするが、新田が#7のブレイクなどで着実に得点を重ねていく。終了間際、松山工業#12のブザービーターが決まるが、55-42と新田がリードを広げ、勝負は最終ピリオドへ。
第4ピリオド、松山工業のDFがさらに激しくなる。#15のミドルシュート、インサイドプレーを中心に残り6分には10点差とするも、新田#5のバスケットカウント、ポストプレーで再び引き離す。松山工業#12の3本連続3Pで粘りを見せるも、最後まで落ち着いてゲームを進めた新田が71-59で勝利し、新田高校が2年ぶり44回目の優勝を果たし、「東北総体21017」への出場権を獲得した。松山工業も最後まで粘り強く戦い抜いた。えひめ国体に期待できる素晴らしいゲームであった。

担当者: 西岡 大輔(愛媛県高体連)

愛媛県高体連

